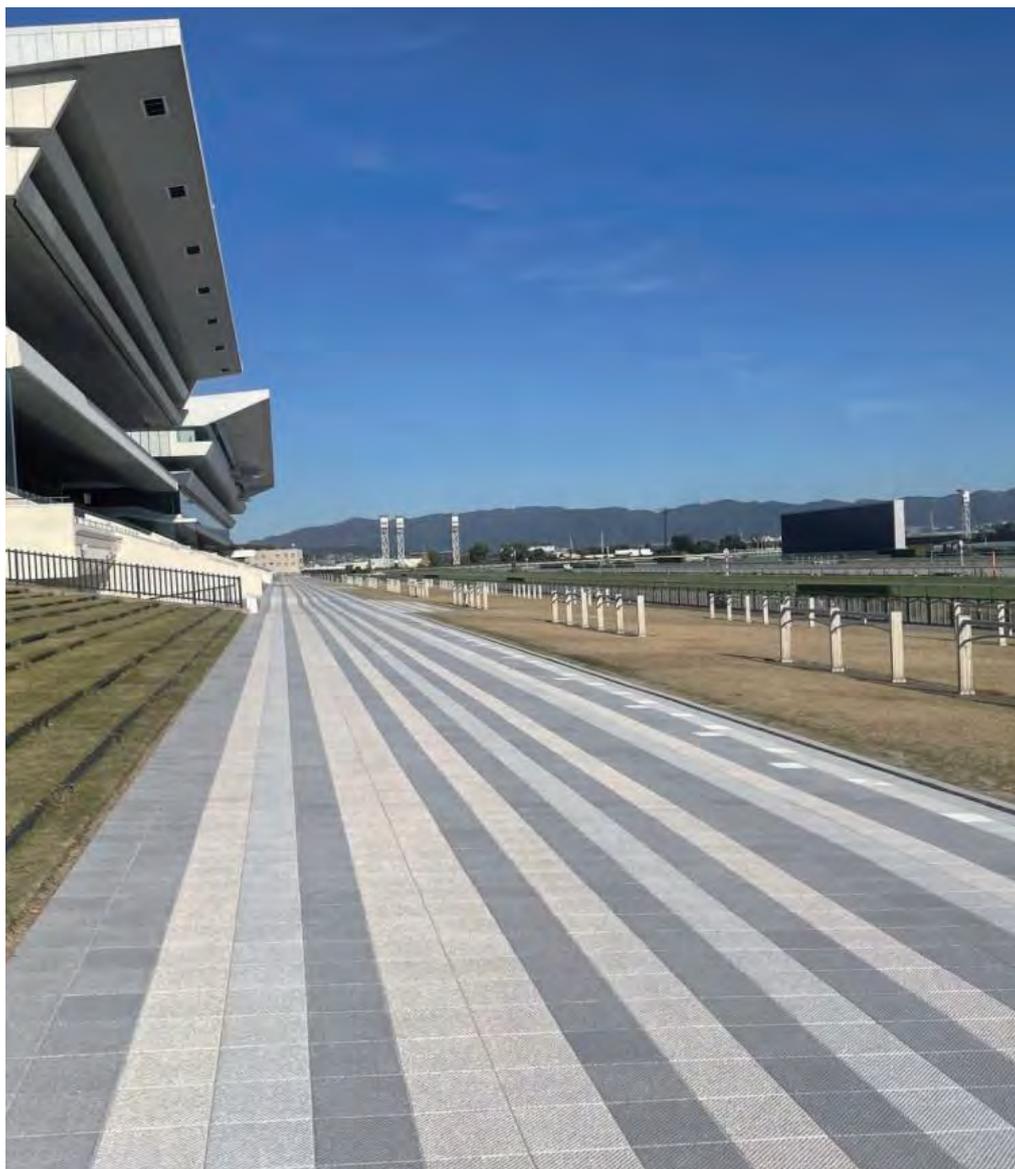




第 7 0 期

中 間 報 告 書



製品名 : Fields フィールズ エコロアクア
(JRA 京都競馬場 (京都市伏見区))

日本興業株式会社

株 主 の 皆 様 へ



代表取締役会長

多田 綾夫



代表取締役社長

山口 芳美

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

このほど本年4月1日から9月30日までの当社グループ第70期中間期の営業概況がまとまりましたので、ここにご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月

中間連結貸借対照表

当中間連結会計期間

《2024年9月30日現在》

単位 千円(単位未満切捨)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|--------------------|-------------------|----------------------|-------------------|
| (資 産 の 部) | | (負 債 の 部) | |
| 【 流 動 資 産 】 | 7,589,394 | 【 流 動 負 債 】 | 6,206,390 |
| 現金及び預金 | 1,421,291 | 支払手形及び買掛金 | 1,038,921 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 2,198,235 | 電子記録債務 | 1,280,877 |
| 電子記録債権 | 1,294,937 | 短期借入金 | 2,730,212 |
| 商品及び製品 | 1,790,951 | 未払法人税等 | 36,081 |
| 仕掛品 | 137,907 | 未払消費税等 | 37,645 |
| 未成工事支出金 | 230,319 | 未払費用 | 177,209 |
| 原材料及び貯蔵品 | 405,829 | 賞与引当金 | 136,020 |
| その他 | 110,440 | 役員賞与引当金 | 2,000 |
| 貸倒引当金 | △ 520 | 工事損失引当金 | 4,219 |
| | | その他 | 763,202 |
| 【 固 定 資 産 】 | 7,481,812 | 【 固 定 負 債 】 | 1,357,922 |
| 有形固定資産 | 6,142,341 | 長期借入金 | 870,823 |
| 建物及び構築物(純額) | 954,597 | 繰延税金負債 | 89,861 |
| 土地 | 3,892,702 | その他 | 397,238 |
| その他(純額) | 1,295,041 | 負 債 合 計 | 7,564,313 |
| 無形固定資産 | 222,211 | (純 資 産 の 部) | |
| 投資その他の資産 | 1,117,260 | 【 株 主 資 本 】 | 7,086,250 |
| 投資有価証券 | 666,555 | 資本金 | 2,019,800 |
| 退職給付に係る資産 | 309,508 | 資本剰余金 | 1,987,224 |
| 繰延税金資産 | 38,534 | 利益剰余金 | 3,166,317 |
| その他 | 102,662 | 自己株式 | △ 87,091 |
| 資 産 合 計 | 15,071,207 | 【その他の包括利益累計額】 | 420,643 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 328,239 |
| | | 退職給付に係る調整累計額 | 92,404 |
| | | 純 資 産 合 計 | 7,506,893 |
| | | 負 債 純 資 産 合 計 | 15,071,207 |

中間連結損益計算書

当中間連結会計期間
《2024年4月1日から2024年9月30日まで》

単位 千円(単位未満切捨)

| 科 目 | 金 額 | |
|----------------------------------|----------|------------------|
| 売 上 高 | | 5,670,173 |
| 売 上 原 価 | | 4,564,570 |
| 売 上 総 利 益 | | 1,105,603 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | | 1,195,314 |
| 営 業 損 失 (△) | | △ 89,711 |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受 取 配 当 金 | 10,349 | |
| 受 取 賃 貸 料 | 6,585 | |
| 工 業 所 有 権 実 施 許 諾 料 | 4,913 | |
| 物 品 売 却 益 | 3,871 | |
| 雑 収 入 | 15,320 | 41,040 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| 支 払 利 息 | 10,655 | |
| 賃 貸 費 用 | 1,616 | |
| 雑 損 失 | 26 | 12,298 |
| 経 常 損 失 (△) | | △ 60,969 |
| 特 別 利 益 | | |
| 固 定 資 産 売 却 益 | 3 | 3 |
| 特 別 損 失 | | |
| 固 定 資 産 除 却 損 | 0 | 0 |
| 税 金 等 調 整 前 中 間 純 損 失 (△) | | △ 60,966 |
| 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 | 24,521 | |
| 法 人 税 等 調 整 額 | △ 22,019 | 2,502 |
| 中 間 純 損 失 (△) | | △ 63,468 |
| 親会社株主に帰属する中間純損失 (△) | | △ 63,468 |

中間連結包括利益計算書

当中間連結会計期間
《2024年4月1日から2024年9月30日まで》

単位 千円(単位未満切捨)

| 科 目 | 金 額 | |
|----------------------------|-----|-----------------|
| 中 間 純 損 失 (△) | | △ 63,468 |
| そ の 他 の 包 括 利 益 | | |
| そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | | 16 |
| 退 職 給 付 に 係 る 調 整 額 | | △ 10,610 |
| そ の 他 の 包 括 利 益 合 計 | | △ 10,593 |
| 中 間 包 括 利 益 | | △ 74,062 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | | △ 74,062 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | | — |

ハイライト情報

単位 千円(単位未満切捨)

| 回次 | 第69期中間連結会計期間 | 第70期中間連結会計期間 | 第69期 |
|---|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 会計期間 | 自 2023年 4月1日 至 2023年 9月30日 | 自 2024年 4月1日 至 2024年 9月30日 | 自 2023年 4月1日 至 2024年 3月31日 |
| 売上高 | 5,920,361 | 5,670,173 | 13,673,182 |
| うち 土木資材事業売上 | 4,157,566 | 3,999,420 | 9,617,364 |
| うち 景観資材事業売上 | 1,305,675 | 1,264,373 | 3,087,261 |
| うち エクステリア事業売上 | 457,119 | 406,379 | 968,556 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 81,006 | △ 60,969 | 464,224 |
| 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益 又は親会社株主に帰属する中間純損失(△) | 32,728 | △ 63,468 | 295,153 |
| 純資産額 | 7,531,571 | 7,506,893 | 7,660,865 |
| 総資産額 | 14,381,292 | 15,071,207 | 15,618,993 |
| 1株当たり純資産額(円) | 2,536.92 | 2,588.35 | 2,645.66 |
| 1株当たり中間(当期)純利益 又は1株当たり中間純損失(△)(円) | 11.30 | △ 21.89 | 101.93 |
| 自己資本比率(%) | 51.1 | 49.8 | 49.0 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 986,261 | 2,495 | 1,255,369 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 124,134 | △ 183,277 | △ 426,830 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 728,452 | 147,613 | △ 816,648 |
| 現金及び現金同等物の中間末(期末)残高 | 1,576,244 | 1,421,291 | 1,454,460 |
| 従業員数(名) | 396 | 405 | 400 |

事業紹介

当社グループはプレキャストコンクリート製品の製造・販売を通じて「美しく豊かな環境作りに貢献する」ことを経営理念としており、「環境との共生」、「景観との調和」をキーワードに、土木資材事業、景観資材事業、エクステリア事業の3事業を展開しております。

土木資材事業 【環境との共生】

道路、河川、下水、宅地造成などにおける各種土木製品の開発、生態系を含めた環境製品開発、景観、緑化と融合した製品開発はもとより、防災・耐震性を考慮した製品開発へと展開しております。



製品名：コンテナマット
(松山港(愛媛県松山市))

【当中間連結会計期間の状況】

国や地方の推進する「国土強靱化」や「防災・減災」、「流域治水」などの重点施策を背景に、高付加価値製品の拡販に努めた結果、側溝を始めとする道路用製品や貯留・防災製品などは順調に売上を伸ばしたものの、受注済の大型工事物件の製品出荷に中断や遅延が生じたほか、連結子会社である葉月工業株式会社も工事発注の遅延により苦戦を強いられたことで、当セグメントの売上高は39億99百万円(前年同期比3.8%減)、当セグメント利益は8百万円(前年同期比93.5%減)となりました。

景観資材事業 【人にやさしい環境】

公園、ニュータウン、各種公共施設などに、舗装材を中心とする水平展開から、ファニチュアの垂直展開まで幅広く製品をコーディネートし、提供しております。人と自然にやさしい空間づくりの提案、共感の得られる環境製品の提供と、次世代まで引き継がれる豊かな公共空間の創造に努めております。



製品名：ストロングペイブ、バリアフリーペイブ
(富士見公園(神奈川県川崎市))

【当中間連結会計期間の状況】

当社オリジナルの特注対応力を活かした提案営業を推進したものの、一部の大型物件工事において発注や出荷の遅延が生じた結果、生産・出荷量の減少に伴う固定費負担の増加により採算悪化が生じたほか、主力のバリアフリーペイブや透水タイプの舗装材などの製品は堅調に推移したものの、特注のファニチュア関連製品や関連商品の販売が振るわなかったことにより、当セグメントの売上高は12億64百万円(前年同期比3.2%減)、当セグメント損失は95百万円(前年同期は82百万円の損失)となりました。

エクステリア事業 【快適空間】

街並みに調和する外構づくり。
個性を演出するエクステリア。
個人住宅から店舗用製品まで幅広いジャンル
で製品を提供し、ガーデニング関連、ペット
関連等新たなテーマを掲げ、快適な空間づくり
を追求しております。

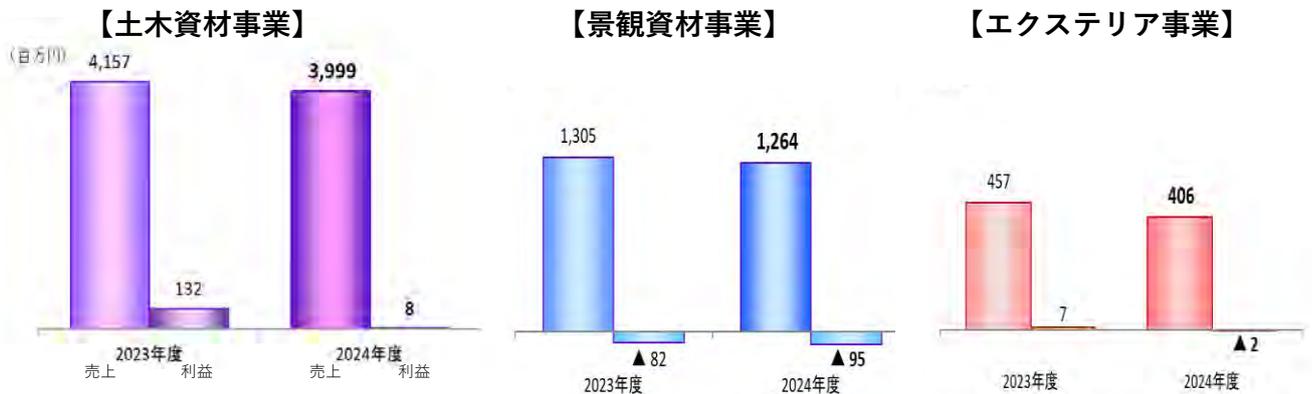


製品名：立水栓ユニット「コロン」(わん GOO シリーズ)

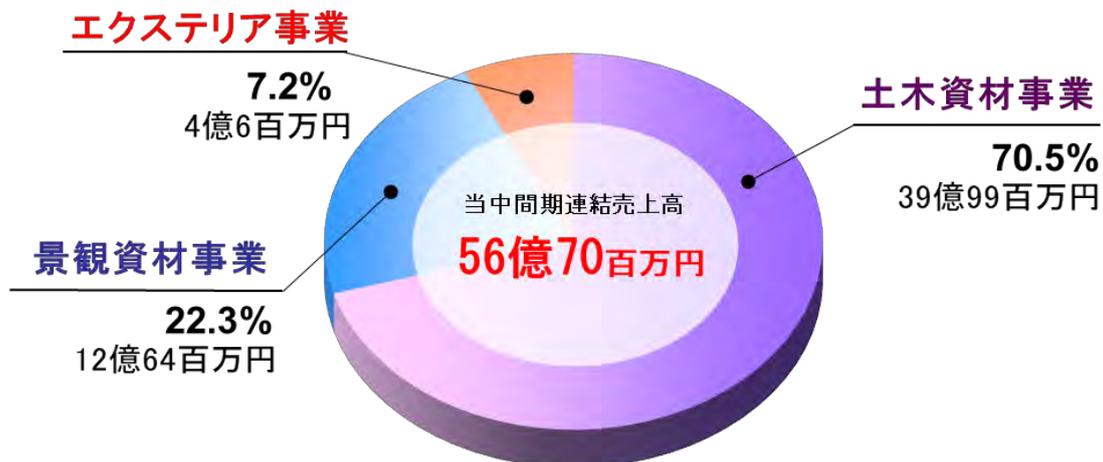
【当中間連結会計期間の状況】

水まわり製品を中心に新製品の投入や品揃えの強化によるラインナップの拡充を図り、販売を担当する連結子会社のニッコーエクステリア株式会社において、ハウスメーカーを中心に拡販を推進したものの、主力製品の立水栓が苦戦を強いられたほか、その他の製品も振るわなかったことから、当セグメントの売上高は4億6百万円（前年同期比11.1%減）、当セグメント損失は2百万円（前年同期は7百万円の利益）となりました。

セグメント別売上高・セグメント利益（当中間連結会計期間）



セグメント別売上高の構成（当中間連結会計期間）



トピックス

■山口新社長就任、当社初の女性社長誕生（2024年6月21日）

■低炭素型コンクリート「Neco コンクリート[®]」製造・販売開始（2024年5月～）

コンクリート製造の原材料であるセメントを、高炉スラグ微粉末等の産業副産物に55%以上置換することで、CO₂排出量を50%以上削減可能な低炭素型コンクリート「Neco コンクリート」を開発し、製造・販売を開始しました。目下、土木資材製品及び景観資材製品への展開を進めております。

【製品ロゴ】

Neco コンクリート

セメントを産業副産物に置き換え低炭素を実現

Neco コンクリート
(低炭素型コンクリート)

セメントの代替として産業副産物（石炭灰・高炉スラグ微粉末）を使用することで、通常コンクリートと同等の強度、施工性を保持しながらCO₂排出を抑制する低炭素型コンクリートです。
※Necoコンクリート=Nikkoの「N」と「eco」を合わせた造語です。

CONCRETE製造時のCO₂削減効果

省資源
セメントの55%以上を産業副産物に置き換える

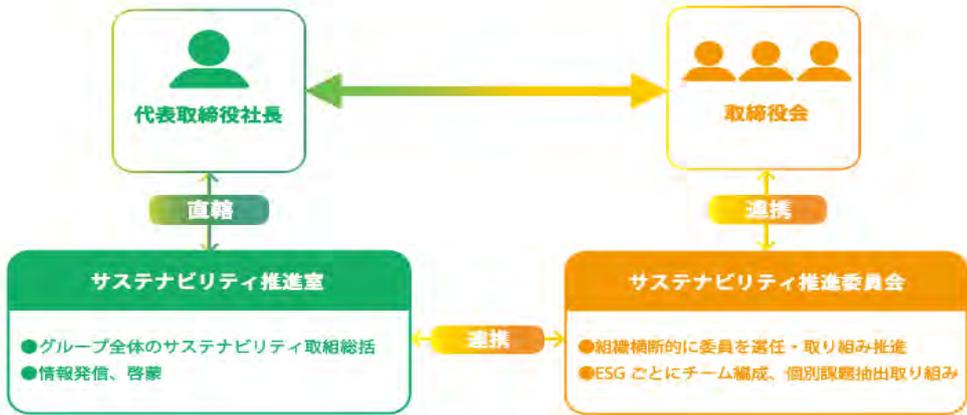
セメント置換率
55%以上

CO₂削減率 50%以上!

■「サステナビリティ推進委員会」設置（2024年9月）

当社は2023年4月に総務人事部内に「サステナビリティ推進室」を設置し、カーボンニュートラルを始めとするサステナビリティへの取組みを進めておりました。今般、さらなるサステナビリティへの取組みを強化すべく、2024年6月に「サステナビリティ推進室」を社長直轄部署として再編するとともに、同年9月に「サステナビリティ推進委員会」を設置いたしました。グループ全体としてのESG経営を推進することで、持続的成長と企業価値向上を促進し、サステナビリティの実現に貢献すべく鋭意取組んでおります。

【当社グループ サステナビリティ推進体制】



株式の状況

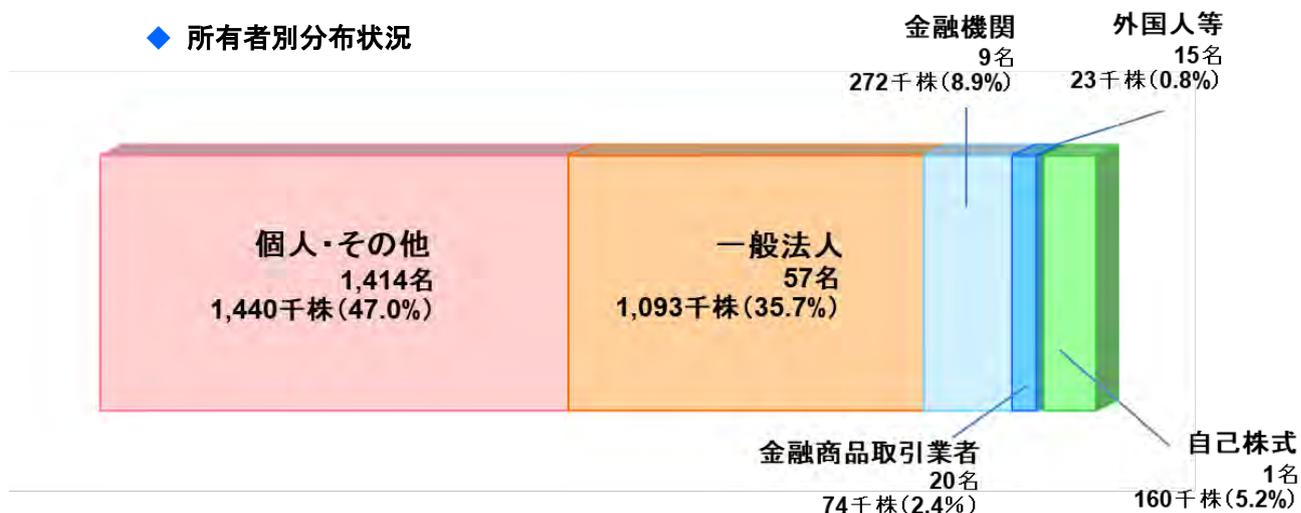
《 2024年9月30日現在 》

| | |
|-----------------|---------------------|
| ● 授 権 株 式 数 | 7,200,000 株 |
| ● 発 行 済 株 式 総 数 | 3,064,200 株 |
| | (自己株式 160,568 株を含む) |
| ● 株 主 数 | 1,516 名 |

◆ 大 株 主

| 株 主 名 | 持株数 (千株) |
|---------------------------|----------|
| 積 水 樹 脂 株 式 会 社 | 690 |
| ニ ッ コ ー 共 栄 会 | 312 |
| ニ ッ コ ー 持 株 会 | 141 |
| U B E 三 菱 セ メ ン ト 株 式 会 社 | 111 |
| 株 式 会 社 伊 予 銀 行 | 78 |
| ア サ ノ 産 業 株 式 会 社 | 72 |
| 中 山 盛 雄 | 67 |
| 株 式 会 社 香 川 銀 行 | 52 |
| 株 式 会 社 商 工 組 合 中 央 金 庫 | 43 |
| 住 友 生 命 保 険 相 互 会 社 | 41 |

◆ 所有者別分布状況



株主メモ

| | |
|---------------------|---|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 基準日 | 定時株主総会…… 3月31日 剰余金の配当……期末 3月31日 中間 9月30日 |
| 株主名簿管理人 特別口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 連絡先 | 〒541-8502 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料) |
| 公告方法 | 電子公告 当社ホームページにて掲載 https://www.nihon-kogyo.co.jp/koukoku.html |
| 単元株式数 | 100株 |

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。